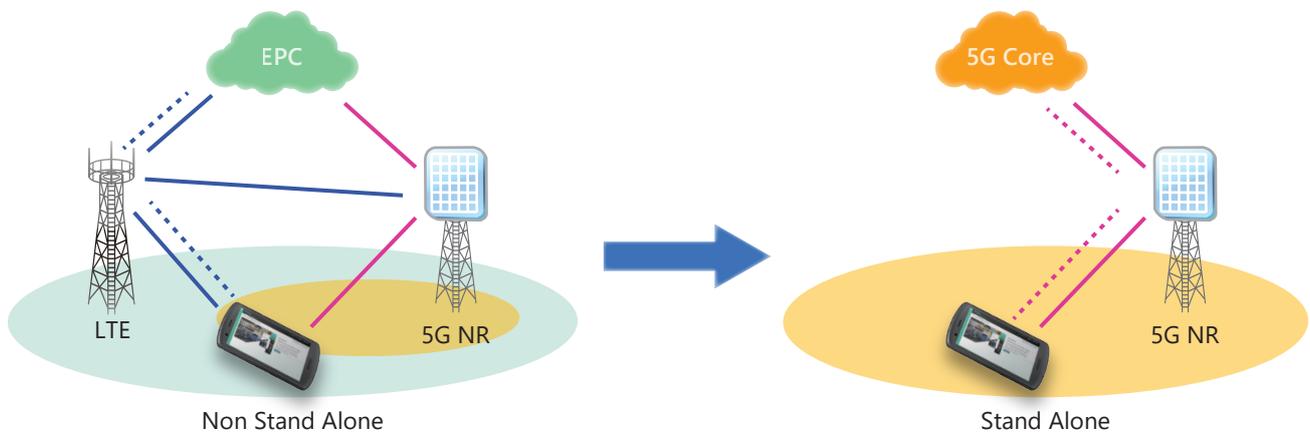


5G IMSサービスの柔軟かつ効率的な試験

SmartStudio NR	MX800070A
Radio Communication Test Station	MT8000A
Signalling Tester	MD8475B

5G Stand Aloneで変わるNetwork Core

4Gにおいて進められてきたAll IP (Internet Protocol) 化の流れにより、音声通話を含めたさまざまなサービスがIMS (IP Multimedia Subsystem) を使用して提供されるようになりました。提供されるサービスが多様化し便利になる一方で、IMSを使用した機能には多くの検証コストが必要となっています。さらに今後、5G SA (Stand Alone) サービスの普及により、LTEやNSA (Non Stand Alone) で使用されていたEPC (Evolved Packet Core) からNGC (Next Generation Core) へと移行し、Networkが強化されます。



NSAからSAに変わり進化するCore Network

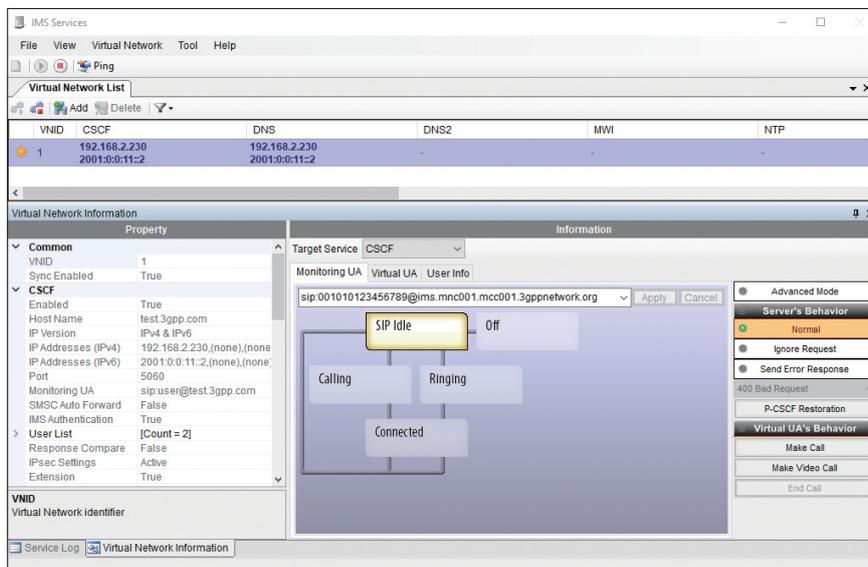
Network Coreが変わることにより、あらたに5G IMSの評価環境が必要になり、多くの課題が発生します。

- 評価のためにIMS用のサーバを別途立てる必要がある。
- IMSの仕様はサービスプロバイダによってわずかに異なる場合がある。
- 提供されているサービスは多種多様であり評価に多くのコストがかかる。

SmartStudio NR MX800070Aは、IMS Serverを内蔵しており、試験シナリオを必要としないGUIベースの評価が可能なServer Modeと、ユーザ自身で細かくIMS Messageを編集できるScript Modeを備えています。これにより基本的な試験から応用的な試験まで幅広くサポートし、ユーザの評価負担を低減しつつも柔軟な評価が可能になります。

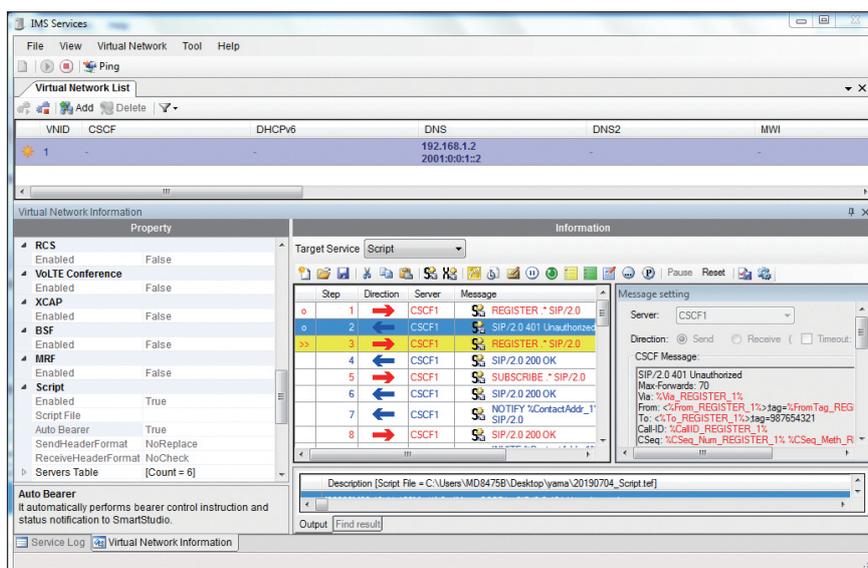
Server ModeとScript Modelにより幅広い評価を提供

SmartStudio NRはGUI上の簡単な操作のみで基本的なIMS機能 (EPS Fallback、VoLTE/NRなど) を評価可能なServer Modeと、ユーザ自身でIMS Messageを編集し、応用的な試験を実施できるScript Mode* を提供します。



IMS Server Mode

GUIの操作のみで基本的なIMS試験が可能のため、Test Scriptを必要とせず、評価コストを大幅に低減。



IMS Script Mode

応用的なIMS機能やシーケンスをIMS Scriptとして定義し動作させることが可能であり、規格が制定される前段階での試験や、OperatorやChipsetによってわずかに差異のあるIMS仕様にも対応できる。

IMS Script Modeで使用されるScriptは、シグナリングテスト MD8475A/BのIMS Script Optionと互換性を保ち、MD8475A/Bで作成したIMSスクリプトをSmartStudio NRでも再使用することが可能です。さらに、サンプルスクリプトを添付しており、IMSスクリプト開発を強力にサポートします。

* : IMS Script Option MX800070A-081が必要です。